

令和6年度	校訓	第1号
引野中だより	自主自律 文武両道	令和6年4月20日(土) 校長 峯 隆幸

桜の花に歓迎されて 元気な新入生が入学 令和6年度がスタートしました

4月8日(月)の始業式から令和6年度の学校生活がスタートしました。本年度も引野中学校の校長を務めます 峯 隆幸 です。どうぞよろしくお願いします。

折にふれ、この学校通信「引野中だより」をお届けします。お読みいただければ幸いです。

4月10日(水)には、引野中学校 第62回入学式を行いました。今年は、遅咲きの桜の花が、新入生を歓迎していました。

5学級 153名のフレッシュな1年生が新たに仲間入りし、全校で13学級 生徒 436名と 教職員 34名で、伝統を受け継ぎながら引野中学校をさらに良い学校にしていきたいと思います。

お知らせしておりますように、今年度から校区内の小学校と足並みをそろえて、2学期(前・後期)制を取り入れ「ゆとり」と「計画性」をもって、教育課程を編成していきます。行事を前期・後期に効率よく振り分け、生徒にも教師にも“余裕”が生まれるようにします。また、年々スケジュールが早まっている、3年生の進路決定にも、この教育課程によって、早め々に対応できるようにしていきます。

裏面に、本年度の学校経営方針を掲載しております。是非、ご一読ください。保護者はじめ地域の皆さまには、本校の教育活動にご理解とご協力をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。



近年では珍しい…？ 入学式に桜 4/10撮影

転出・転入職員と 学校全体にかかわる 教職員紹介

離任式でお知らせ出来なかった、転出された先生方の転出先をお知らせします。「保護者、地域の皆さまにくれぐれもよろしくお伝えください」との言葉をいただいています。

転出された先生方(敬称略)

HPには、個人名の記載を控えさせていただきます。

4月1日付で、本校に転入した教職員は、下記のとおりです。
転入教職員(敬称略)

HPには、個人名の記載を控えさせていただきます。

今年1年間 学校全体に関わる教職員は下記のとおりです。

本年度 全体に関わる教職員

HPには、個人名の記載を控えさせていただきます。

担任・副任等、各学年所属の教職員については、学年通信等でお知らせしています。

5月行事予定 予定ですので変更になる場合があります

日	曜	行 事 予 定	16	木	内科検診(2年生)
1	水	家庭訪問週間(1,2年生)	17	金	胸部レントゲン検査(対象者)
2	木	眼科検診(対象者) 代議・専門委員会	18	土	
3	金	憲法記念日	19	日	熊西市民センター コイまつり
4	土	みどりの日	20	月	
5	日	こどもの日	21	火	夢授業(2年生)
6	月	振替休日	22	水	ふれあい活動(1年生)
7	火		23	木	体育大会練習開始
8	水		24	金	英語検定(希望者)
9	木		25	土	
10	金		26	日	
11	土		27	月	
12	日		28	火	尿検査②
13	月		29	水	体育大会予行練習
14	火	尿検査①	30	木	
15	水	部活動休止日	31	金	▼ 体育大会会場準備

令和6年度 学校経営方針

北九州市立引野中学校

1 校訓 自主自律 文武両道

2 学校教育目標

思いやりのこころをもち、新たな価値創造に挑む、自立した生徒の育成

3 めざす生徒像

- 人の意見をよく聴き、自分で考え、判断し、自己決定能力のある生徒
- 人それぞれの違いを認め、決して差別やいじめをしない生徒
- 基礎的な学力を確実に身につけ、将来の進路実現のために努力を続ける生徒
- 感謝の心を言葉や態度で表現し、仲間と協調しながら集団生活ができる生徒
- 体力の向上と健康生活の実践に励み、命の大切さを実感できる生徒

4 めざす学校像

- 毎日が楽しく、生徒が通いたいと思う学校
- 秩序や規律があり、落ち着いた学校
- 教職員一人一人が、組織の一員として、専門性を十分に発揮できる働きやすい学校
- 美しく、清潔に整備された、安全で快適な学校
- 保護者や地域社会と共に、生徒を育てていく、開かれた学校

5 めざす教師像

- 教育のプロとして、常に研鑽に励み、授業で勝負できる教師
- 率先垂範を旨とし、常に自ら行動し、生徒のモデルとなる教師
- 組織の一員として、自らの強みを発揮しながら、同僚をサポートできる教師
- 法令を遵守し、教育公務員としての自覚を持ち、綱紀粛正に努める教師
- 生徒一人一人を大切に、保護者・地域と積極的に関わる、信頼される教師

6 本年度の取組の重点

コロナ後の新しい局面を迎え、学校は活気を取りもどしつつあるが、単にコロナ前に戻すのではなく、「令和の時代における新しい日本型教育」の実践が求められている。その中で「予測できない未来」への対応力を身に付けた生徒の育成に引き続き力を注がなければならない。

本年度、本校は2学期(前・後期)制を導入し、ゆとりと計画性を持って”新たな価値創造”に果敢にチャレンジする年度としたい。そのために以下の重点について積極的に取り組む。

- (1) 学習指導要領を踏まえた、確かな学力・体力の向上とキャリア教育
- (2) 教育のICT化へ対応した、指導方法の工夫改善と特別支援教育
- (3) 心の育ちの教育
- (4) 教師と生徒の信頼関係、生徒相互の好ましい人間関係づくりを基盤とした生徒指導
- (5) 保護者・地域・小学校との連携にもとづく信頼される開かれた学校づくり
- (6) 生徒が主体的に行動する力を育む健康・安全教育
- (7) 生徒が主体的に活動する生徒会活動と、健全な心身を育む部活動の充実